

人と自然が共生する健康文化産業都市をめざして

第3次岡谷市総合計画

基本構想改訂・後期基本計画

2004年－2008年



朝／武井武雄

概要版



岡谷市民憲章をまちづくりの基本理念として、住むことに誇りと愛着を持ち

豊かな心で人と人とが交わることができるまちをつくるため

人と自然が共生する健康文化産業都市を将来都市像として、市民総参加でまちづくりを進めます

将来人口(平成20年)は、引き続きまちづくりの施策を積極的に展開していくことにより**60,000人**をめざします



市民総参加のまちづくり

本市は、第3次岡谷市総合計画を平成11年にスタートさせ、将来都市像「人と自然が共生する健康文化産業都市」の具現化に向けて、市民の皆様とともに、まちづくりを進めてきております。

この間、国道20号バイパス及び国道142号バイパスの整備、長地山の手土地地区画整理事業の完成など都市基盤整備が進み、また、テクノプラザおかやの完成、イルフプラザ、諏訪湖ハイツのリニューアルオープンなど、産業や教育文化の振興、福祉の向上など各種分野にわたり、多くの成果をあげてまいりました。

一方、大型店の撤退、長野県の下諏訪ダム建設計画の中止という外部条件の変化により、基本構想と現実との遊離が著しく大きくなった部分が生じ、基本構想の一部を見直すことにいたしました。

また、急速に進む少子高齢化や、高度情報化、さらに、国の三位一体の改革など、本市を取り巻く状況や、市民の皆様の行政ニーズの多様化を踏まえ、各種課題に積極果敢に対応するため、後期5か年の基本計画を策定いたしました。

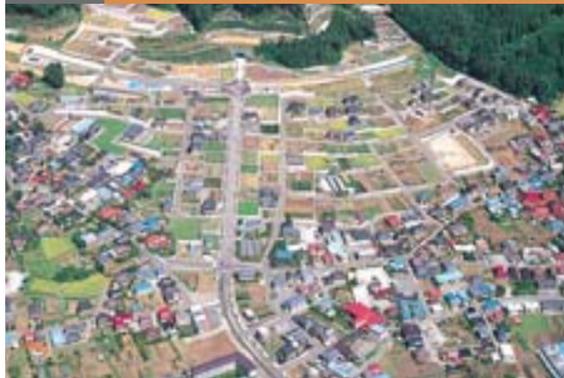
後期基本計画においては、引き続き芝浦工業大学新学部の誘致をはじめ、小中学校の耐震改修など災害に強いまちづくり、スマートデバイスの世界的供給基地をめざす工業の振興、公立病院の統合に向けて機能分担も含めた取り組みなどを推進し、市民一人ひとりが、住むことに誇りと愛着を持ち、豊かな心で人と人とが交わることができる、強さとやさしさを兼ね備えたまちづくりを、市民総参加で進めてまいります。

さて、諏訪地域の合併は、6市町村の枠組みから新たな枠組みで進めてまいることになりますが、後期基本計画に盛り込みました基本的施策は、合併するしないにかかわらず、この地域にとりまして、また市民の皆様にとりまして必要な施策であり、合併後の新市へ引き継いでいくものであります。

基本構想改訂及び後期基本計画策定にあたり、貴重なご意見ご提言をお寄せいただきました市民の皆様をはじめ、岡谷市基本構想審議会、ご協力をいただいた多くの皆様に、心からお礼申し上げますとともに、市民の皆様のご理解ご協力と、まちづくりへの積極的なご参加をお願いいたします。

岡谷市長 林 新一郎

1 中核的機能を担う 拠点都市をめざして



●都市基盤整備の推進

幹線道路網・情報通信基盤の整備や、計画的な面整備等都市基盤の整備による受け皿づくりを進めるとともに、高等教育、医療、文化等の高次で広域的な施設、機能の充実に取り組み、都市の機能性、拠点性を高めます。
また、都市景観や都市の個性に配慮したうまいと賑わいある空間づくりを進めます。

2 快適で安全な 定住都市をめざして



●耐震診断・改修など災害に強いまちづくり

自然環境と調和するうまいあるまち、快適な生活ができるまちの形成をめざし、市民に密着した生活環境基盤の整備・充実を図ります。
また、災害に強いまちづくりを進めるとともに、消防・救急、交通安全、防犯など、日常生活の各方面にわたって、市民の安全確保を図ります。

3 健康で生きがいをも って暮らせる 福祉都市をめざして



●地域福祉活動の一層の推進

ノーマライゼーションを基本とした地域福祉の考えのもとに、在宅を中心とする福祉環境の整備を推進し、すべての人々がいつまでも健康で幸せな生活を送り、人間的な誇りと生きがいを持って社会に参加できる都市づくりを推進します。



6つの都市づくりの柱に沿って、さまざまなまちづくりの施策を進めます。



4 豊かな心とかおり高い 文化を育む 生涯学習都市をめざして



●生涯学習をさらに推進

ライフステージの全過程を通じて、学習や教養、芸術・文化活動、スポーツ・レクリエーションなど、自己実現に取り組むことのできる場や環境づくりに努めます。
また、地域に根ざした郷土文化の保存・伝承を図るとともに、個性ある岡谷の市民文化づくりを推進します。
さらに、広い視野を持った市民を養成するための地域交流や国際交流を推進し、連帯の輪の拡大と相互理解の醸成に努めます。

5 時代変化に 柔軟に対応できる 産業都市をめざして



●テクノプラザおかやを拠点に

高度な技術力に支えられた基幹産業としての工業、賑わいと活気ある商業、個性的で地域特性を生かした農林漁業の実現に向け、既存産業の一層の高度化と体質強化を図ります。
また、新規成長産業の育成を進め、より競争力が高く時代の変化に柔軟に対応できる産業都市の形成に取り組みます。

6 市民と行政の 連携による計画の推進



●市民総参加の市政の推進

まちづくりの主役は市民一人ひとりです。
このため、市民参加による開かれた行政運営に努めながら市民のみなさんと共に歩むまちづくりを推進します。
また、広域行政の推進、計画的な行財政運営に努めることによって、本総合計画に基づく各種事業を円滑に推進していきます。

施策の大綱

本総合計画においては、次の施策の大綱に沿って、事業を位置づけ、計画的な行政運営に努めていきます。



1 中核的機能を担う 拠点都市をめざして



岡谷湖畔公園

都市形成の計画的誘導

恵まれた自然環境を保全しつつ、良好な市民生活や経済活動を確保し、各地域の特性に根ざした合理的で調和のとれた土地利用の推進を図ります。中央町地区、岡谷駅周辺地区、市役所周辺地区については、商業・業務機能、交通・情報通信機能、文化・学習・研究機能、行政・医療機能などの高次な都市機能の誘導、集積を進めるとともに、それぞれの有機的な連携を図り、地域都市圏における中核的な拠点地区の形成を図ります。また、諏訪湖の水辺環境や恵まれた景観を活かした、湖畔一帯の整備に取り組みます。大学誘致については、産業の振興、地域の活性化、人口増、教育文化の向上を図るため、芝浦工業大学新学部の誘致を積極的に推進します。



丸山橋と交差する田中線

後期5カ年の主な施策等

- 岡谷駅周辺地区の活性化
- 岡谷駅南土地区画整理事業の推進
- 岡谷湖畔公園整備事業の推進
- 湊湖畔地区の土地利用検討
- 湖畔若宮土地区画整理事業の推進
- 工場用地、住宅用地の整備
- 芝浦工業大学新学部の誘致
- 国道20号バイパス事業の促進
- シルキーバス、スワンバスの充実
- 地域インターネット等の活用
- 景観形成ガイドプランの見直し
- 都市緑化事業の推進



国道20号バイパス

広域交通・情報通信網の整備

国道20号バイパス（国道142号バイパス交差点～現国道142号）の早期工事着手や、県道下諏訪辰野線の事業区間の早期完成と未整備区間の事業化等を、関係機関に働きかけます。シルキーバスは、より市民に親しまれる利便性の高い運行に努めます。また、情報の大容量化、高速化に対応できる通信基盤の整備促進に努めるとともに、複数のメディアが密接に連携するメディアミックスネットワークなどによる市民への多様な情報提供を検討します。

都市環境の整備

優れた都市景観の形成を推進するため、都市施設や公共施設の整備にあたっては、個性に応じたまち並みの形成や周辺環境との調和に配慮しながら、童画の活用などに努めます。また、「岡谷市景観形成ガイドプラン」の適切な見直しを行います。都市緑化については、市民との連携、協力のもとに、都市計画道路沿線などの花壇づくりや街路樹などの適切な維持管理に努めるほか、民有地緑化を促進します。



シルキーバス



都市計画道路 下諏訪辰野線



童画の活用

快適で安全な 定住都市をめざして



宅地造成

自然環境の保全

望ましい環境像“あふれる緑と清らかな水につつまれたまち”の実現をめざし、より一層取り組みを推進するため、市民、事業者等の意見を聴き「岡谷市環境基本計画」の見直しを行います。また、太陽光発電など自然エネルギーをはじめとする新エネルギーの利用促進に努めるほか、河川や諏訪湖の水質浄化に努めます。



諏訪湖畔清掃

後期5か年の主な施策等

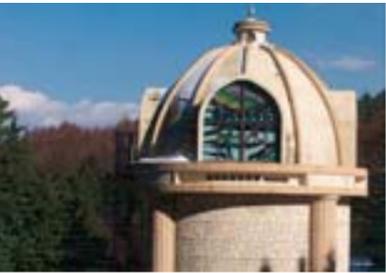
- 環境基本計画の見直し
- 省資源、省エネルギーの推進
- 水資源調査の実施
- 水道施設の整備、更新
- 公共下水道の整備、維持管理
- 湖周地域における廃棄物処理施設の整備
- 合併処理浄化槽の設置補助
- 火葬場の建替え整備
- 身近な公園の整備
- 道路整備5か年計画の推進
- 交通弱者に配慮した道路整備
- 市営住宅の耐震改修
- 災害に強いまちづくりの推進
- 新消防庁舎の建設推進
- 交通安全施設の点検、整備

生活環境基盤の整備

安全で確実な水確保を図り、水道用水の安定供給に努めます。公共下水道については、計画区域内の整備はほぼ完了します。廃棄物の適正処理については、ごみの減量とリサイクルを進めるとともに、諏訪広域連合の「一般廃棄物処理基本計画」の見直しを進め、湖周地域における廃棄物処理施設の整備を推進します。また、湖北行政事務組合の火葬場の建替え整備を行います。さらに、身近な公園緑地の整備、充実にも努めるほか、岡谷都市計画道路整備プログラムや新たな道路整備5か年計画により、都市計画道路や生活道路の整備を実施します。



生活道路の整備



内山水源配水池



エコフェスティバル



リサイクルの推進



身近な公園



子どもエコクラブ



地域の防災訓練

市民生活の安全確保

建物の耐震診断、耐震補強等を促進するほか、「岡谷市地域防災計画」などの定期的な見直しを図ります。また、防災の拠点として、大規模災害に対応できる機能を備えた新消防庁舎の建設を推進します。交通安全対策については、交通安全運動の推進や安全施設の整備を計画的に行います。さらに、消費生活の安定と向上を図るための消費者対策を推進します。



総合防災訓練



交通安全教室

3 健康で生きがいをもって暮らせる 福祉都市をめざして

後期5か年の主な施策等

- 地域サポートセンターの設置促進
- 保育園整備の推進
- 岡谷病院施設、医療機器の整備推進
- 諏訪湖ハイツの活用
- 保育サービスの充実
- 塩嶺病院施設、医療機器の整備推進
- 生きがいサービス事業の拡充
- 健康増進計画の推進
- 国民健康保険の健全運営
- 在宅福祉サービスの推進
- 保健活動の推進
- 障害者の就労・社会参加の拡大
- 公立病院の統合に向けた取り組み推進



水中運動訓練教室（諏訪湖ハイツリハビリ施設）

健康づくりの推進

「岡谷市健康増進計画」に基づき、健康づくりの普及啓発を推進し、市民の健康づくりへの意識の醸成に努めます。健康診査については、新たな検診項目と検診内容の充実を図り、市民が自ら健康管理ができるように努めます。また、本市における公立病院については、統合に向けて機能分担も含め、取り組みを推進します。



やまびこ運動教室



いきいきデイ



高齢者のパソコン教室



健康づくりの集い



まちの保健室



岡谷病院医療機器の整備

社会福祉の充実

住民相互の助け合いを基本とする地域福祉活動を推進していくため、各区に「地域サポートセンター」の設置促進を図ります。諏訪湖ハイツについては、生涯学習を含めた福祉活動推進の中心となる施設として活用します。また、高齢者の生きがいづくりや健康づくりの推進に取り組むほか、福祉施設の整備、充実を図ります。さらに、子育て費用の支援や保育サービスの充実を図り、子育てしやすい環境の整備に努めます。



諏訪湖ハイツ



車いすの体験教室

社会保障の充実

生活困窮者福祉の充実に努めるほか、医療給付事業の制度の周知と適正給付に努めます。国民健康保険事業については、医療費の適正化を進め、健全運営に努めます。また、介護保険制度については、諏訪広域連合と連携を図り、円滑な運営に努めます。



保育園

豊かな心とかおり高い文化を育む 生涯学習都市をめざして

後期5か年の主な施策等

- 幼児教育の充実
- 社会変化に対応した教育の推進
- 豊かな心と思いやりを育む教育の推進
- 健康でたくましい児童生徒の育成
- 学校施設の耐震改修の推進
- 大学の誘致、活用、連携
- 「こどものくに」の子育て支援の推進
- 学童クラブの充実
- ライフステージに応じた生涯学習の充実
- イルフプラザカルチャーセンターの活用
- 男女共同参画の推進
- 蚕糸博物館、美術考古館の整備検討
- 岡谷市史・市誌編集の検討
- 市民ひとり1スポーツの実現
- 国際交流、理解の推進



バレーボールのまちづくり

文化・スポーツの振興

カノラホールは舞台芸術文化の拠点として、また、市民の行事、発表等の場として、一層の活用を図ります。イルフ童画館は、童画企画展の開催のほか、童画に関する特色ある市民参加型事業を展開するなど、「童画のまちづくり」を推進します。また、蚕糸博物館、美術考古館の移転、充実に向けて取り組みを進めます。旧山一林組製糸事務所などの貴重な建物については、その保存と活用に努めます。スポーツの振興については、市民ひとり1スポーツの実現に努めるとともに、「スケートのまちづくり」、「バレーボールのまちづくり」の推進を図ります。



市民スケート大会



イルフプラザ「カルチャーセンター」



歴史的建物の保存・活用



糸取り体験



イルフプラザ「こどものくに」



イルフ童画館はらっぱ



いけばな教室

生涯学習の推進

学校では、ゆとりと特色ある教育課程を編成し、子どもの個性の伸長と基礎的・基本的な学力の確実な定着を図り、学ぶことの楽しさや達成感を得させ、自ら学び考える力を育てます。また、子どもの健全育成における家庭の役割について、「おかや子育て憲章」の理念にのっとり、保護者の意識啓発、普及を図ります。また、イルフプラザ「こどものくに」を拠点として、子育て支援の一層の推進に努めます。さらに、ライフステージに応じた生涯学習の充実を図るほか、男女共同参画社会の形成に向けて、意識啓発事業等を実施します。



小中学校パソコン教室

国際交流の推進

海外姉妹都市との交流をはじめ、中高校生の海外派遣、海外からの研修生、留学生の受け入れ等を通して、諸外国との文化、学術研究、教育、産業等の各分野の交流を促進します。また、市民や企業等の国際理解のための機会の充実を図るほか、教育委員会等と連携してより良い英語教育を推進し、国際理解の醸成に努めます。



カノラホール

5 時代変化に柔軟に対応できる産業都市をめざして

後期5か年の主な施策等

- 産学官の連携強化
- 情報システムの構築
- 受注活動の推進
- テクノプラザおかやの活用
- 商業環境の整備
- 事業者への支援充実
- サービス産業の育成
- 特色ある観光の推進
- 農業基盤の整備
- 農業生産の振興（地産地消の促進ほか）
- 多面的な森林の整備、活用
- 雇用対策の充実
- 職業能力開発の促進



精密工業試験場

工業の振興

21世紀型技術体系の基盤をなす「ナノテクノロジー」をベースとし、「革新的かつ非代替的な機能を有し、長期優位性を保有する超精密・超微細で製品構成上必要不可欠な高機能部品」であるスマートデバイスの世界的供給基地をめざし、基盤的技術産業集積の活性化を図ります。テクノプラザおかやについては、地域企業の情報発信、技術・技能研修・講習会、企業グループ研究会、製品・商品展示会、経営・技術等の相談事業などを継続します。



テクノプラザおかや



街なかのにぎわい創出



楽楽市

商業・サービス産業・観光の振興

歴史や文化を活かしたイベントなど、話題性があり集客促進につながる多彩なソフト事業を企画、開催するとともに、支援します。また、商店の専門店化、共同店舗化など、個性と魅力ある店舗づくりを支援します。産業支援型サービス産業や生活支援型サービス産業の育成を図ります。観光については、岡谷太鼓祭りや「うなぎのまち岡谷」などを活かした特色ある観光の推進に努めます。



天竜ふれあい農園



カーネーション栽培

農業・林業・漁業の振興

都市型農業の特性を活かした集約栽培を推進するとともに、適肥、減農薬栽培、有機栽培など、食の安全に配慮した生産販売体制を促進します。林業については、計画的な造林、育林事業を推進するほか、木質バイオマスの利用促進に努めます。漁業については、漁業資源の保護、育成のため、種苗放流事業の推進を図るほか、ブラックバス等外来魚への対策として、駆除事業を支援します。

勤労者対策の推進

地域経済の活性化を支える若年労働力の安定的な確保を図るとともに、関係機関と連携して高度技能者・技術者を含めたU・I・Jターン人材確保を促進します。また、労働環境の整備改善を推進するとともに、宿舍建設、勤労者住宅新築等金融資の利子補給制度及び各種助成制度の利用促進を図り、若年労働力の定着等人材の確保に努めます。



岡谷太鼓祭り

後期5カ年の主な施策等

- 市政への市民参加の推進
- 広報広聴活動の充実
- コミュニティ施策の充実
- コミュニティ施設の整備、充実
- 合併の推進
- 行政改革の推進
- 健全財政の保持



市政懇談会



中屋区のお祭り

市民と歩むまちづくりの推進

市民総参加のまちづくりを推進するため、「自分たちのまちは自分たちでつくる」という市民の自主的な参加意識の高揚に努めます。また、多種多様な市民の声を行政に反映させるため、既存の審議会、委員会、懇話会をはじめ市政懇談会等の充実を図るとともに、各種の機会をとらえた市民対話の推進を図ります。コミュニティ施策については、活動組織の自発性や活性化が助長されるような育成・支援・情報提供を図ります。さらにボランティア活動への市民参加やNPO活動の促進に努めます。

地方自治確立への取り組み

様々な分野で周辺市町村との機能分担を図りながら広域的視点に立った行政運営を進めます。また、合併に向けて具体的な事務を推進します。さらに、計画的かつ効率的な財政運営と健全財政の保持を推進します。



岡谷市民憲章

緑と湖につつまれた美しい郷土、
ここに生きるわたくしたち岡谷市民は、
先人の努力をうけつぎ、明るく豊かな近代都市をめざして、
この憲章をかかげ力強く前進します。

わたくしたちは、

あたたかい心でまじわり、
住みよい人間尊重のまちをつくります。

自然を保護し、公害のない
美しい環境のまちをつくります。

心身をきたえ、
明るい健康のまちをつくります。

教養を深め、
かおり高い文化のまちをつくります。

仕事に誇りをもち、
豊かな産業のまちをつくります。





岡 谷 市

第3次岡谷市総合計画

●発行日/2004年●発行/岡谷市：長野県岡谷市幸町8番1号●企画・編集/企画部企画課